

「知事とみんなの愛顔でトーク」意見・提言の県施策への反映事例

【R3年度】

年度	地方局	テ ー マ	意見・提言の概要	県施策への反映状況
3	中予 地方局 (松山市)	Wi-Fi及びサーバーの強化について	<p>現在、全校生徒が一斉に使うことができないので、Wi-Fiの強化、学校のサーバーの強化をお願いしたい。各学校のサーバーが強化されれば、他校の生徒会とリモート会議を行って、オンラインでの交流イベントを実施したいと思っている。また、他県の高校生とも交流ができるのではないかと考えている。</p> <p>知事から、 幅広い活動が展開できるようなことにしていくためには、ネットの整備は行っているんですけども、高速Wi-Fiの整備等は必須になってきていると思うので、もちろん、財源には限りがありますから、計画的に行っていくということになるけれども、その財源をうまく活用しながら、優先順位は、Wi-Fi整備等は高めていきたい。 と回答。</p>	<p>国の整備方針に基づき、令和元年度に全県立学校へ一斉整備したWi-Fiについては、令和3年度9月補正予算（県立学校ICT活用教育環境整備費）により、学校の状況に応じ、令和3年度中にアクセスポイントを増設するなどのWi-Fi環境の拡充・強化を図っている。</p> <p>なお、全校の児童生徒全員が同時に端末を利用する際は、地域の回線の込み具合によって、安定した運用ができない懸念があるため、そうした場合は、電子黒板等の周辺機器を活用し、運用をしているところ。</p> <p style="text-align: right;">【教育委員会】</p>
	南予 地方局 (愛南町)	高速道路整備に伴う農地整備等について	<p>高速道路の工事と並行して、その近隣の農地の基盤整備などをし、農業を続ける人を一人でも増やしていくとか、他の条件のよい農地の取得をスムーズにできるように支援をいただきたい。</p> <p>知事から、 園地については、我々が直接情報を持つてはるわけではないので、愛南町、そしてまた農協ですね、当然農協は園地を確保したりというふうな職務もあるんで、そういったところに情報が集約されてますから、しっかりと連携しながらですね、優良園地の紹介等々のお手伝いというのは県として行っていきたい。 と回答。</p>	<p>高速道路整備に伴う農地整備について、御荘平山地区では、地元要望を受け、高速道路沿いの約72haの樹園地を対象に、柑橘の品質向上と農作業の省力化に向けたかんがい施設と農道の整備を計画しており、畑地帯総合整備事業の令和4年度着手を目指している。</p> <p>引き続き、関係市町と連携し、地元のニーズを踏まえながら、生産性の向上に向けた農地の基盤整備を推進していく。</p> <p>(参考) 公益財団法人えひめ農林漁業振興機構において、農地を貸したい方(出し手)から農地を借り受け、農地の利用集積を進めたい担い手の方(受け手)へ農地をお貸しする農地中間管理事業を実施している。なお、農地中間管理事業の業務は機構から県内各市町に委託しており、賃貸の相談、対象農地の確認、関係書類の収集・確認、関係機関との連絡調整等を行っている。</p> <p style="text-align: right;">【農林水産部】</p>
	中予 地方局 (砥部町)	海岸のごみ対策について	<p>清掃活動をしているが、「シーサイド双海」という道の駅の丁度その隣、松山側に旧灘町海岸という海岸がある。シーサイドが火気厳禁ということもあり、夏場になると、バーベキューをするお客さんがたくさんいらっしゃる。賑わってうれしいことだが、困るのは、バーベキュー後のごみの問題。炭を投げ帰られたり、バーベキューセットをそのまま置いて帰られたり、結構ごみを置いて帰られる方が多く、住民的には困っている。</p> <p>知事から、 そういう状況が生まれているんだったら、県として考えないといけないんじゃないの。例えば、大きい声でやるんですよ。ごみの放置が地元でも大問題になっています、と。この状況が続くと閉鎖も可能性がでてまいります、と。持って帰ってください、と。閉鎖という言葉を使ってパーン呼びかけるとか、何かやりようがあるんじゃないの。あるいは、スピーカーを設置して常設で「ごみは必ず持ち帰ってください。」と流しておくとか。そんなにお金をかけなくてもやれることがあるんじゃないの。県の管理だと分かったんで、直ぐに動いてくださいね。 と御指示があり、 中予地方局建設部長から、 今のご提案も含めまして、管理ですね、進めさせていただきます。 と回答。</p>	<p>灘町海岸のごみ対策として、中予地方局において直ちに不法投棄防止啓発看板を設置した。</p> <p>(今後の取組) 今後、日頃から自発的な清掃ボランティアを実施している地元住民団体への愛ビーチ制度への登録啓発を行い海岸清掃を呼び掛けることとし、将来的には、環境美化につながることから、地元小中学生による護岸へのペイントを含めた取組について機運醸成を図っていきたく考えている。</p> <p>また、伊予市では、将来的に、雑草の繁茂を抑制し不法投棄させにくい環境とするため、海岸の平地部への土砂搬入及び整地を検討するとのことであった。</p> <p>今後とも、地元伊予市とも連携しながら同海岸の不法投棄対策に取り組んでいく。</p> <p style="text-align: right;">【土木部】【中予地方局】</p>

【R2年度】

年度	地方局	テ ー マ	意 見 ・ 提 言 の 概 要	県 施 策 へ の 反 映 状 況
2	－ (松山市)	情報発信としての県のユーチューブの活用	<p>愛媛県庁の公式ユーチューバーアカウントについて、プロフィール画像やアカウント名が検索しにくい、みきゃんをプロフィール画像にするなど工夫ができる。また、愛媛県庁ホームページからユーチューブアクセスが、わかりやすいところがないが、簡単にできることが必要ではないか。</p> <p>また、「スゴ技データベース」の企業やコロナで不況の業界が企業の方から宣伝の動画を作成し、県庁の公式アカウントから配信してはどうか。</p> <p>知事から、 ・大変おもしろい提案で、担当部署（広報広聴課）の若手職員が受け止めてなんか企画してくれるんじゃないか。広報については、まだまだというところもあるかと思うので、担当課長の御意見を、 と指示。 広報広聴課長から、 今年度からユーチューブのほか、LINE、フェイスブック、ツイッターについて、県の公式アカウントを開設し、中でもLINEを活用した取組みに力をいれている。いただいた柔軟な発想も取り入れていきたいので、持ち帰り検討したい。 旨回答。</p>	<p>YouTubeのアカウント名を「EhimePref」から「愛媛県公式チャンネル」に、また、プロフィール画像を「愛媛県」（文字）に変更し、YouTubeの動画検索で「愛媛県」をヒットしやすくするなど、利便性を向上させた。</p> <p>【企画振興部】</p> <p>（一部検討中） 県では、優れた技術・製品を持つ県内中小企業の販路開拓を支援するため、H27年度に、県内企業のPR動画を作成し、国内向けに日本語版を、海外向けに英語版を作成して販路開拓ツールの1つとして活用している。 H28年度には、企業の同意が得られた動画については「愛媛のスゴ技」としてユーチューブにアップロードしており、多いものでこれまでに1万回以上再生されている。 また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、受注の減少や大型展示会が中止となったことから、苦境にあえぐ県内企業の優れた技術・製品をPRする場として、スゴ技データベース上にバーチャル展示会場を作成し、「建築・建材」及び「農業技術」の2部門において、それぞれ10社ずつ出展中（～令和3年3月31日迄）。 企業ページでは、1社ごとに3分程度の動画を新たに作成してページ最頭部に配置するなどして、自社の技術・製品の詳細を展示しており、同じ業種を販路開拓先として見込んでいる複数の県内企業をプロモーションすることで、効率的に宣伝し、成約に繋げられるよう支援する。 なお、現在のスゴ技動画はH27年度に作成したものであるため、更新の段階で県公式アカウントでの発信を検討する。 【経済労働部】</p>
	南予 地方局 (内子町)	航空レーザー計測データの活用について	<p>災害場所の計測をするということで得た航空レーザーのデータについて、オープンソース化できるデータを活用されるか。</p> <p>知事から、 ・オープンソースのデータについては、現課でないとはわからないことあるので、どれだけのものができていてどういうルールで提供できるのか、改めて。 と指示。 八幡浜支局森林林業課長から、 現在データの解析を進めており、今年度中に地形のデータの解析と森林情報の解析が行われ、来年度からは、使えるようになる。地形については、国土地理院並みにオープンに使えるようになる。森林情報については、所有者情報等の個人情報について取扱いの注意事項があるが、それらも含めて、市町や県などの行政をはじめ民間の事業者の方も使える仕組みを今整えているところ。 と回答。</p>	<p>航空レーザー計測データ解析の成果は、地域森林計画書等取扱要領に基づき、市町、森林組合等の森林林業関係者に提供する。</p> <p>なお、南予地域の森林林業関係者を対象に、航空レーザー解析の実施状況や成果の取扱いについて、説明会を開催し周知済み。</p> <p>【農林水産部】</p>
	東予 地方局 (新居浜市)	多文化共生社会の実現に向けてできること (①病院での多言語対応) (②外国運転免許の切り替えについて)	<p>①病院の手続きについて、特に救急病院とか産婦人科の手続きの資料、申請書とかの多言語版をつくってほしいという声。普通の健康診断の場合だったら通訳と一緒にいけるかもしれないが、緊急の場合は通訳の手配はできないので言葉が通じなかったら命に関わることなので、何とかしてほしい。</p> <p>②外国運転免許の切り替えの手続きをするのに、愛媛県では非常に時間がかかる。アポを取るだけなのに半年、6カ月はかかる。なんとかしてほしい。</p> <p>知事から、①について ・これは県立病院もあるので多言語化対応をと回答。 東予地方局長から、②について ・県警本部によると、8月を強化月間として取り組むよう進めており、週2日だったのを毎日実施することにして、6カ月待ちの外国人の方には1カ月から2カ月半で全て解消させるよう努力したいと聞いているので、今しばらくお待ちいただけたらということだった。 と回答。</p>	<p>①県立病院では、四病院全てに通訳専用デバイスを導入しており、緊急時であっても外国人患者への対応が可能である。</p> <p>更に、外国人患者が多数来院する県立中央病院においては、厚生労働省のホームページに掲載されている「外国人向け多言語説明資料」を常時、備え付けることにより、各種手続書類の多言語化に対応している。</p> <p>【公営企業管理局】</p> <p>②外国免許切替審査については、従来は火曜金曜の週2日、午前午後1人ずつの計4人の審査を行っていたが、8月から現在まで、平日の午前午後1人ずつ、週計10人にまで拡大して審査を実施している。</p> <p>その結果、予約待ち人数は、当初100人程度から30人程度にまで減少し、予約待ち期間についても、6か月から1か月程度にまで短縮している。</p> <p>今後も可能な限り、曜日を限定せずに審査を継続し、審査予約待ちの縮小に努める。</p> <p>【警察本部】</p>

【元年度】

年度	地方局	テ ー マ	意 見 ・ 提 言 の 概 要	県 施 策 へ の 反 映 状 況
元	中予 地方局 (松山市)	長期欠席の子 どもの支援と 貧困問題につ いて (長期欠席の子 どもの支援)	<p>学校に行けない子どもが一番多い貧困家庭、長期欠席、虐待とか、ネグレクト、そういった子育てに関する家庭の問題、環境の問題なども多く、それらを解決しながら時には学校と一緒に手をつないで、芽を摘んで、いじめを解決しながら学校復帰までを導いている。</p> <p>県ではどのような対応を考えておられるのか、質問させていただきます。何かお手伝いできることはないか。</p> <p>（知事から、 ・貧困家庭、格差社会は確実に広がっている。これをカバーするのは、地方でもやらないとけない。子育て応援基金の活用を考えており、（財源を確保するために）どうすべきか、知恵を出してもらおうと、この7月に実行委員会を立ち上げる。 旨回答。）</p>	<p>官民共同による『子どもの愛顔応援ファンド(子ども子育て応援基金)』は、広く県民や企業・団体の皆様の参画を得て、本県独自の子育て支援策の展開や地域の子どもの支援活動の拡充を図るため、経済団体や福祉団体、行政等による「子どもの愛顔応援県民会議」で創設について御賛同をいただき、令和元年9月定例県議会における関係条例等の議決を経て、創設した。</p> <p>ファンドに寄せられる寄附金等は、県民会議での御意見を踏まえたうえで、令和2年度から、子育て世帯や西日本豪雨で被災された子どもへの支援、貧困や不登校など様々な問題に直面している子どもの居場所づくり、子どもを支える地域の活動を応援する事業等に活用していく。</p> <p>【保健福祉部】 平成28年に成立した「教育機会確保法」において、不登校児童生徒への多様で適切な教育機会の確保について示され、適応指導教室やフリースクール等、学校以外の場における学習や活動の充実を図ることは、不登校児童生徒の将来にとって有意義であると考えられる。 そこで、県教育委員会では、民間のフリースクールに対する支援及び適応指導教室を含め、そこに通う児童生徒への、よりきめ細かな支援の在り方について検討している。 【教育委員会】</p>
	中予 地方局 (松山市)	避難所開設時 における女性 消防団の活動 について (女性消防団 との連携強化)	<p>消防団は、自分たちの町は、自分たちで守るという理念のもとに活動しているが、大きな災害がこれからも危惧されるので、東、中、南予それぞれ活動はしているが、お互いの連携、意見の交換会がない。連携での勉強会、課題に対する連携とか、話し合いを持てるものがあればいいかなと思う。</p> <p>（知事から、 ・指摘事項、検証事項に入っていた。今年度新規事業の中で消防のカウンターパートを決めるという議論をすることになっている。この中で行政の枠組みとは別に、消防の面で一番効果的なカウンターパートも議論になっていくと思う。 旨回答。）</p>	<p>今後、女性消防団の連携について、女性消防団員確保対策の一環として、県下20市町の女性消防団員が一堂に会する情報共有会の開催を検討している。</p> <p>【県民環境部】</p>
	南予 地方局 (鬼北町)	林業教室の学 校教育におけ る要望・県産 材の販売につ いて (県産材の表示 について)	<p>愛媛県産の材木、スギやヒノキなどを使って棚を作ったりする時に、どこで買ったらいいか、愛媛県の中ではなかなかない。</p> <p>県民が簡単に買って棚などを作ることにより、愛媛県産材の良さを感じていき、大きな家を建てるときも県産材で、といった具合に発展していったらいいと思い、中間のところ、販売店などを県と作っていったらいい。</p> <p>（知事から ・県産材という表示はいいことだと思うので、（表示を）投げかけてみたらどうか。 と指示、 (南予地方局産業経済部長) ・検討する。 旨回答。）</p>	<p>要望を踏まえ、県産材製品を取り扱っている県内ホームセンターに県産材表示を働きかけた結果、3社において、県産材の表示が実施された。</p> <p>【農林水産部】</p>

年度	地方局	テーマ	意見・提言の概要	県施策への反映状況
元	南予 地方局 (宇和島市)	防災・減災対策の取り組みへNPO団体の活動支援について (NPO団体等への活動支援)	自分たちの資金では活動に限界があるため、災害初期に動きやすい体制づくりとして、助成とか、コミュニティ財団とか、いろいろな分野で活動していける市民団体をどう支えていくか、県としてどのように考えているか。 こども食堂にも関わっているが、複雑化している社会現象の中で、企業とか団体とか行政が共同して支えていく、また県として今後、持続していくために企業に働きかけをしていただいたり、こども食堂ネットワークのようないろいろな支えがあると嬉しい。 (知事から、 ・提案の内容としっかりとした運営体制であれば、新たな制度『子どもの愛顔応援ファンド(子ども子育て応援基金)』から子ども食堂も含めて助成していく。スタートは来年からになる。 旨回答。)	民間資金等を活用したNPO等の初動活動経費の支援の仕組みや、災害ボランティアファンドの活用による市町社協を通じた支援の枠組み等については、社協やNPO等と検討・協議中。(検討中) 官民共同による『子どもの愛顔応援ファンド(子ども子育て応援基金)』は、広く県民や企業・団体の皆様の参画を得て、本県独自の子育て支援策の展開や地域の子どもの支援活動の拡充を図るため、経済団体や福祉団体、行政等による「子どもの愛顔応援県民会議」で創設について御賛同をいただき、令和元年9月定例県議会における関係条例等の議決を経て、創設した。 ファンドに寄せられる寄附金等は、県民会議での御意見を踏まえたうえで、令和2年度から、子育て世帯や西日本豪雨で被災された子どもへの支援、貧困や不登校など様々な問題に直面している子どもの居場所づくり、子ども食堂を含めた子どもを支える地域の活動を応援する事業等に活用していく。 【保健福祉部】
	南予 地方局 (愛南町)	須ノ川公園の駐車場・景観整備について (須ノ川公園の駐車場整備について)	ウバメガシの植え込みが駐車場の西側にあるが、そのスペースを何とか駐車場に整備していただきたい。 (知事から、 ・木の伐採と駐車スペースは、その土地が国立公園の指定を受けているかどうかとか、私有地がどうなっているか、迂闊なことが言えない。 旨発言、 (南予地方局総務企画部長) ・ご要望の土地が、どこの土地か、また、その用途を駐車場として利用可能か、確認した上で改めて調べたうえでご相談、町も含めてさせていただく。 旨回答。)	駐車場については、植樹帯撤去・駐車区画整備を行う方向で、国立公園特別地域内における必要な許可手続等について環境省等と協議中。 【県民環境部】
	南予 地方局 (八幡浜市)	地域活性化のための広域的な高校生の活動について (全県の高中生サミットについて)	各地域の問題を解決するために、その地域に住む大人だけではなく愛媛県下の高校生が集まり、議論したり行動したりすることを行えばいいのではないかと。 そうすることで、高校生ならではのさまざまなアイデアが生まれ、人脈ネットワークを広げることができるのではないかと。また、このネットワークも将来にかけても人と人との結び付きという形で生きてくるのではないかと。 (知事から、 ・東・中・南予のブロック毎で何かを一緒にやるような話し合い、あるいはイベントも含めての形なら、県もバックアップできると思う。 ・県の既存の事業(文化事業など)に参画することも考えてみたらどうか。 と回答。)	東・中・南予の3会場で高校生による地域活性化ディスカッション等を「えひめスーパーハイスクールコンソーシアム」として、今年度開催した。 (日時・場所) 東予：令和2年1月28日(火)・西条市総合文化会館 中予：令和2年1月24日(金)・松山市総合コミュニティセンター 南予：令和2年2月4日(火)・西予市宇和文化会館 また、来年度以降については当初予算要求中。 【教育委員会】